

第 66 回 有機金属化学討論会

主催 近畿化学協会有機金属部会
共催 近畿化学協会 日本化学会 日本薬学会
協賛 有機合成化学協会

会期 9月14日(土) 13時～18時35分
9月15日(日) 9時～18時40分
9月16日(月) 9時～16時50分

会場 首都大学東京 南大沢キャンパス
(東京都八王子市南大沢1-1)
口頭発表・ショートトーク会場：講堂
ポスター会場：1号館

交通 京王線相模原線「南大沢」駅改札口から徒歩約5分

参加登録予約申込締切 8月20日(火)
予稿集発行日 8月29日(木)

討論主題 有機金属化合物の合成・反応・構造・機能
有機金属化合物を用いた有機合成

発表形式

口頭発表：発表14分・討論5分，交代1分
ポスター・ショートトーク：
10時23分～12時5分・発表1分，交代10秒
ポスター発表：12時15分～13時55分
奇数番号：12時15分～13時05分
偶数番号：13時05分～13時55分
(ポスター掲示：9時30分～)

第1日目 [9月14日(土)]

口頭発表会場 講堂

座長 山田 陽一 (13:00～14:20)

- O1-01 不飽和結合を配向基かつ反応点として用いた立体的に組み合った炭素-炭素結合の選択的開裂による新規触媒反応の開発(早大院先進理工) ○高野 秀明・伊藤 丈陽・塩澤 夏海・Kyalo Stephen Kanyiva・柴田 高範
- O1-02 ロジウム触媒によるビニル位炭素-フッ素/酸素結合の活性化：ピフェニレンとの[4+2]環化を経る置換フェナントレンの合成(筑波大数理) ○藤田 健志・渡部 陽太・佐野 公祐・武石 匡史・市川 淳士
- O1-03 ロジウム触媒を用いるエンジンの[2+2+2]環化付加反応による5-6-5三環性ラクトン骨格の不斉合成(名大院創薬) ○安井 猛・栗崎 晃太郎・山本 芳彦
- O1-04 Rh-Al複核金属錯体によるピリジンの2位選択的アルキル化・シリル化反応(京大院工) ○原 尚史・上村 奈央・麻生 航暉・中尾 佳亮

座長 山本 芳彦 (14:25～15:45)

- O1-05 単体アルカリ金属を用いたアルキンのジボリル化還元による1,2-ジボリル-1,2-ジメタロアルカンの発生(京大院理) ○野木 馨介・高橋 郁也・笹森 貴裕・依光 英樹
- O1-06 ヨウ化物イオン触媒による脱メチル化と続くC-Hホウ素化によるチオフェン縮環1,2-オキサボリンの合成(岡山大院自然) ○光藤 耕一・重森 圭介・菅 誠治
- O1-07 ホスフィノアルマンとアルケンとの反応(京大化研) ○柳澤 達也・水畑 吉行・時任 宣博
- O1-08 典型金属塩と有機ケイ素求核種を用いたアルキニルエーテルへのアンチカルボメタル化(阪大院工) ○Kang Kyoungmin・西本 能弘・安田 誠

座長 光藤 耕一 (15:50～17:10)

- O1-09 キラルバナジウム触媒によるフェノール類の酸化的ヘテロカップリング反応(阪大産研) ○佐古 真・東田 恵伍・滝澤 忍・笹井 宏明
- O1-10 イリジウム触媒を用いた電子求引性置換基を有するアミドの化学選択的ヒドロシラン還元によるドナー・アクセプター型 π 共役エナミンの合成および光化学的性質(九大先端研) ○田原 淳士・北原 いくみ・坂田 大地・永島 英夫
- O1-11 フッ化鉄/NHC触媒系による芳香族塩化物の熊田一玉尾-Corriu型カップリング反応：合成応用と反応機構解析(京大化研元素セ・京大院工・首都大院理) ○縣亮介・高谷 光・松田 博・中谷 直輝・竹内 勝彦・岩本 貴寛・畠山 琢次・中村 正治
- O1-12 縮環芳香族化合物の効率的な合成を指向した遷移金属触媒による位置選択的APEX反応の開発(名大院理) ○松岡 和・伊藤 英人・Sarliah David・伊丹 健一郎

座長 高谷 光 (17:15～18:35)

- O1-13 Pd触媒を用いた α -フルオロベンジルトリフロン類の鈴木-宮浦クロスカップリング(名大WPI-ITbM) ○南保 正和・Yim Jacky C.-H.・Freitas Luiza B. O.・田原 康予・Ariki Zachary T.・前川 侑輝・横川 大輔・Crudden Cathleen M.
- O1-14 高分子安定化パラジウム触媒の構造分析：チオフェンのC-Hアリアル化反応と鈴木-宮浦反応(理研CSRS) ○佐藤 太久真・大野 綾・魚住 泰広・山田 陽一
- O1-15 ニッケル触媒を用いるベンゾチオフェンとアルキンの環化付加(京大院工) ○高橋 俊文・井波 輔・倉橋 拓也・松原 誠二郎
- O1-16 ニッケル触媒による3-フェノキシアクリル酸誘導体の炭素-酸素結合切断-炭素-炭素結合形成反応；2,3-ジ置換ベンゾフランの合成(阪大院薬) ○大野 祥平・仇 稼イ・宮崎 玲・村井 健一・長谷川 淳也・有澤 光弘

第2日目 [9月15日(日)]

口頭発表会場 講堂

座長 大橋 理人 (9:00～10:20)

- O2-01 アルキン含有配位子の変換反応を経て生じる多様なイリジウム錯体に関する研究(京大院工) ○笹倉 康平・岡本 和紘・大江 浩一
- O2-02 ピンサー型アルコキシカルベン配位子を有するイリジウム錯体とアルケンおよびアルキンとの反応(東大院理) ○高橋 講平・岩澤 伸治
- O2-03 *Fac*-PN(H)N-Ru触媒を用いた*tert*-アルキルケトン類の不斉水素化反応の機構解明(名大院創薬) ○中根 智志・田中 慎二・北村 雅人
- O2-04 PNPピンサー型ルテニウム錯体を触媒とするラクタム類の脱酸素水素化反応(高砂香料工業(株)・東工大物質理工) ○小形 理・奈良 秀樹・松村 和彦・榎木 啓人

P2ポスター・ショートトーク会場 講堂

座長 大江 洋平 (10:23～12:05)

- P2-01 キュバンのC-Hアリアル化反応の開発(名大院理) ○奥出 諒・八木 亜樹子・伊丹 健一郎
- P2-02 亜鉛/インジウムルイス酸触媒による末端アルキンの脱水素シリル化/ヒドロシリル化リレー反応(明大理工) ○谷 智弘・田邊 未希夫・相馬 雄大・土本 晃久
- P2-03 キレート型ケイ素配位子を持つ配位不飽和マンガニウム錯体合成(東大院工・東大生産研) ○鈴木 拓真・砂

- 田 祐輔
- P2-04 有機ケイ素化合物を還元剤として用いたクロム触媒によるアルケンとプロモホルムのシクロプロパン化反応 (阪大院基礎工) ○池田 英晃・西 耕平・劔 隼人・真島 和志
- P2-05 窒素上にホスフィンオキシドを導入した *N*-ヘテロ環状カルベンを配位子とする $W(O)$ 錯体の合成と反応性 (阪大院工) ○川北 崇裕・星本 陽一・生越 専介
- P2-06 末端アルキンから 2 段階を経る (*E*)- δ -ボリル置換-アンチ-ホモアリルアルコールのジアステレオ及びエナンチオ選択的合成 (京大院工) ○奥 直樹・三浦 智也・村上 正浩
- P2-07 温度応答性ミセルを用いる水中での Mizoroki-Heck 反応 (上智大理工・国立台北科技大学) ○小山 諄・小池 里奈・山内 淑子・高部 大河・陸川 政弘・鈴木 教之・Liao Wei-Ting・Peng Wen-Sheng・Tsai Fu-Yu
- P2-08 パラジウム触媒を用いたジアリールメチルカーボネートの分子内溝呂木-ヘック型反応 (阪大院工) ○松出 耀広・平野 康次・三浦 雅博
- P2-09 架橋シリレン部位を持つ平面状 Pd クラスタ合成と触媒機能 (東大院工) ○柳沢 千夏子・砂田 祐輔
- P2-10 シリル基を導入した新規 *N*-ヘテロ環状カルベン錯体の触媒性能評価 (産総研・茨城大院理工) ○瀬尾 悠斗・水崎 智照・高木 由紀夫・畠山 航平・Lee Vladimir Ya.・松本 和弘・崔 準哲・深谷 訓久
- P2-11 パラジウム触媒を用いた脱水素化を経るプロピルケトンとアリル炭酸エステルからの多置換ベンゼンの合成 (東京工科大工) ○小池 健太・上野 聡
- P2-12 Pd/NHC 触媒による 2-アリーラゼチジンの位置選択的な開環を伴う鈴木-宮浦クロスカップリング (阪大院工) ○豊田 和也・武田 洋平・南方 聖司
- P2-13 パラジウム触媒を用いたジアゾ化合物とアリルボラートによる芳香族ハロゲン化物の脱芳香族の三成分連結反応 (早大院先進理工) ○加藤 弘基・小松田 雅晃・武藤 慶・山口 潤一郎
- P2-14 環状ポリシランを鋳型分子とする第 10 族金属クラスター合成 (東大院工・東大生産研) ○島本 賢登・砂田 祐輔
- P2-15 P,オレフィン型配位子を用いたパラジウム触媒による 3-アリルインドール誘導体の合成 (千葉大院工) ○笠野 承平・三野 孝・栢田 千尋・渡邊 康平・吉田 泰志・坂本 昌巳
- P2-16 C-H/C-H カップリングを経由するパラジウム触媒を用いたベンゾフェナントロシリンの合成 (阪大院基礎工) ○津田 知拓・川上 由夏・Choi Seung-Min・新谷 亮
- P2-17 パラジウム触媒を用いたアリールスルホキシドの C-H アルコキシ化 (京大院理) ○佐藤 友彦・野木 馨介・依光 英樹
- P2-18 多環式アレーン類の Pd 三核クラスターへの架橋配位挙動 (東工大物質理工学院) ○須川 毅・山本 浩二・村橋 哲郎
- P2-19 シクロヘプタトリエニル配位子を有する 13 核パラジウムクラスターの合成と構造 (東工大物質理工・分子研) 寺本 昌弘・岩田 晃輔・宮澤 孝矢・山浦 大滋・倉島 健汰・山本 浩二・村橋 哲郎
- P2-20 ビス(2-プロモ 1,3-ジエン)をモノマーとするパラジウム触媒による軸不斉アレン・ポリマーの合成 (徳島大院社会産業理工・北大院生命化学・北大触媒研) ○陳彦洲・岩本 啓汰・宋 志毅・中野 環・小笠原 正道
- P2-21 アリールおよびアルケニル-B(dan)化合物の鈴木-宮浦クロスカップリング (東理大理) ○武藤 雄一郎・山本 健介・斎藤 慎一
- P2-22 パラジウム触媒によるマレイミドを用いた炭素
- 2014-水素結合の位置選択的アルキル化反応: オルトメチル sp^3 炭素-水素結合とオルト sp^2 炭素-水素結合の競争 (阪大院工) ○何 其原・阿野 勇介・茶谷 直人
- P2-23 N_2 のシリル化を触媒する二核 Mo-Fe ヒドリド錯体の合成 (名大院理) ○石原 航大・荒木 優奈・唯 美津木・酒井 陽一・大木 靖弘
- P2-24 ピリジンの配位したシラノンモリブデンおよびタングステン錯体の合成とアセトンとの反応 (群馬大院理工) ○鈴木 悠月・土本 将登・村岡 貴子・上野 圭司
- P2-25 水素架橋ビス(シリレン)モリブデン錯体とアジ化物との反応 (東北大院理) ○小林 勇斗・橋本 久子・飛田 博実
- P2-26 モリブデン錯体を触媒とした直接的 $N \equiv N$ 結合切断による窒素固定機構の理論的研究 (大同大教養・東大院工・九大先導研) ○田中 宏昌・荒芝 和也・永澤 彩・中島 一成・西林 仁昭・吉澤 一成
- P2-27 アゾベンゼンの窒素間二重結合の切断を経るビス(イミド)バナジウム錯体を触媒とするアルキンとアゾベンゼンによる多置換ピロール合成 (阪大院基礎工) ○垣内 勇哉・川北 健人・Beaumier Evan・劔 隼人・Tonks Ian・真島 和志
- P2-28 イリジウム錯体触媒によるメタノール及びエタノールを用いた水素移動反応を伴うアルキル化反応 (開大化学生命工) ○小林 正輝・吉村 圭祐・伊藤 聡・塚本 雄也・大洞 康嗣
- P2-29 イリジウム錯体を触媒とした多置換アレンのヒドロシリル化反応 (奈良女大理) ○竹内 一乃・佐本 祥子・浦 康之・片岡 靖隆
- P2-30 イリジウム触媒によるエナンチオ選択的な分子内ヒドロアリール化反応 (阪市大院理) ○坂本 佳那・西村 貴洋
- P2-31 光応答性二核および三核イリジウムヒドリド錯体を用いた触媒的二酸化炭素還元反応 (首都大院理) 下屋 庄司・祖父江 友希・野村 琴広・稲垣 昭子
- P2-32 メカノケミストリーによるイリジウム触媒 C-H ホウ素化反応 (北大院工・北大 WPI-ICReDD) ○Pang Yadong・石山 竜生・久保田 浩司・伊藤 肇
- P2-33 イリジウム触媒を用いるメトキシ基 $C(sp^3)$ -H 結合活性化: 炭素-炭素二重結合への触媒的分子内付加反応によるジヒドロベンゾフラン誘導体の合成 (京大院工) ○日下 智史・鳥越 尊・大村 智通・杉野目 道紀
- P2-34 イリジウム触媒を用いたビチオフェン架橋ジインの[2+2+2]付加環化反応 (青学大理工) ○澤野 卓大・浦沢 和希・保坂 宙美・谷川 聖人・武内 亮
- P2-35 1,4-ジオキサンを水素源とするイリジウム触媒水素移動型還元反応 (北大院理・北大 WPI-ICReDD) ○岩井 智弘・張 徳良・澤村 正也
- P2-36 ロジウム触媒によるアミノカルベン中間体を経るエンイン類の環化ヒドロアミノ化反応 (慶大理工) ○塩見 亮介・鷹野 祥太郎・河内 卓彌・垣内 史敏
- P2-37 Rh 触媒不斉開環反応による面不斉フェロセン錯体の触媒的不斉合成 (阪府大院理) ○磯田 隆夢・津留崎 陽大・神川 憲
- P2-38 ロジウム触媒を用いる 1,6-ジイン含有シクロプロパノールの環化異性化反応によるらせん状エキソジエン骨格の合成 (名大院創薬) ○菊池 友宏・安井 猛・山本 芳彦
- P2-39 ロジウム錯体上でのピリドイソキノリニウムへの $N-C$ 還元的脱離に及ぼすフッ素置換基の効果 (中大院理工) ○難波 孝行・柿本 芽衣・佐貫 黙雷・桑原 拓也・石井 洋一
- P2-40 1,2-ジフェニルエチレンジアミンを有する新規テザ型 Rh・Ir 錯体の簡便合成とその触媒作用 (東工大)

- 質理工) ○吉田 実祈・中村 仁美・松並 明日香・桑田 繁樹・榎木 啓人
- P2-41 ロジウム触媒によるアリールボロン酸のクロメン誘導体への不斉付加反応 (阪大院理) ○梅田 萌子・坂本 佳那・永井 智隆・永本 翠・江邊 裕祐・西村 貴洋
- P2-42 Rh 触媒による炭素-炭素結合活性化を起点とした軸不斉芳香族炭化水素のエナンチオ選択的合成 (早大院先進理工) ○塩澤 夏海・高野 秀明・Kyalo Stephen Kanyiva・柴田 高範
- P2-43 窒素隣接 C(sp³)-H 結合のロジウム触媒不斉ホウ素化反応 (北大 WPI-ICReDD・北大院理) ○Reyes Ronald・佐藤 美優・岩井 智弘・澤村 正也
- P2-44 酸化的条件下におけるコバルト触媒を用いた立体選択的アルキンのヨードスルホン化 (福島医大医) ○谷口 暢一
- P2-45 三座フェノキシイミン配位子をもつ Co(II) 錯体による アルデヒド・ケトンのヒドロシリル化反応 (福岡大院理) ○光山 知諒・古賀 裕二・松原 公紀
- P2-46 白金触媒による末端アルキンの逆 Markovnikov 型ヒドロ塩素化反応 (埼玉大院理工) ○西原 弘樹・木下 英典・三浦 勝清
- P2-47 キラル白金触媒を用いた環化異性化によるアゼピン縮環型面不斉フェロセンの構築 (早大院先進理工) ○岡村 萌果・伊藤 守・Kyalo Stephen Kanyiva・柴田 高範
- P2-48 PSiP-ピンサー型白金錯体と銀塩によるベンゼンの C-H 結合変換反応 (東工大) ○中屋 良太・鷹谷 絢・岩澤 伸治
- P2-49 ニッケル触媒による 2 つの炭素-リン結合の切断を経る環状リン化合物の合成 (阪大院工) ○藤本 隼斗・草野 百香・兒玉 拓也・蔦巢 守
- P2-50 ニッケル触媒を用いたプロモ(クロロ)ベンゼンの重合による位置規則性ポリ(1,4-アリーレン)の合成 (神戸大院工) ○澁谷 有信・中川 直希・宮川 直樹・鈴木 登代子・岡野 健太郎・森 敦紀
- P2-51 Ni(0)触媒存在下におけるイン-イミンと一酸化炭素の分子内環化カルボニル化反応 (阪大院工) ○洪 怜奈・芦田 慶太・星本 陽一・生越 専介
- P2-52 鉄触媒による α -プロモカルボニル化合物を用いた不飽和カルボン酸またはアルコールのアルキル化を伴う分子内環化反応を利用した含酸素複素環式化合物の合成 (岡山大基礎研) ○風尾 靖喜・岩崎 真之・西原 康師
- P2-53 鉄触媒による二酸化炭素とジシリルアミンを用いた尿素誘導体の合成 (阪大院理) ○土中 陽介・板崎 真澄・森内 敏之
- P2-54 Cp 系配位子を有するキュバン型[Mo₃S₄Fe]クラスターの合成と N₂ の活性化反応 (名大院理) ○宗像 健一郎・内田 圭亮・原 亮太・可知 真美・唯 美津木・高山 努・酒井 陽一・Cramer Roger E.・大木 靖弘
- P2-55 四座 PNNP 配位子を有する鉄(0)錯体によるクロロシラン類の Si-Cl 結合切断(産総研触媒化学融合研セ) ○藤森 詩織・竹下 智博・中島 裕美子
- P2-56 多糖類を固定相に有するキラル HPLC カラムによる非鏡像関係にある異性体の分離 (徳島大院社会産業理工・(株)ダイセル) ○榎本 裕貴・大路 健仁・瓜生 瑞穂・Yang Xicheng・片岡 綾美・大西 敦・小笠原 正道
- P2-57 酸化的環拡大反応による 7 員環を含む π 共役縮環骨格の構築 (東北大院理) ○張 勝・金 鉄男・寺田 眞浩
- P2-58 一連のビス(2-アリールエテニル)オリゴシランの合成, 構造, および性質 (群馬大院理工) ○菅野 研一郎・浜野 銀河・本間 龍也・久新 莊一郎
- P2-59 ポルフィリンジヒドリドケイ素錯体を用いた二酸化炭素からギ酸への変換反応 (東北大院理) ○畠山 琢朗・陳村 拓也・松本 麻衣子・吉村 公男・石田 真太郎・久新 莊一郎・岩本 武明
- P2-60 ニッケル錯体を用いたアルキル置換シリレンの配位子としての評価 (東北大院理) ○阿部 峻也・小齋 智之・岩本 武明
- P2-61 シリル基とアルキル基で置換された非対称ジシレンの合成と反応性 (筑波大院数理) ○日比 風弥・鍋島 達弥・一戸 雅聡
- P2-62 トリス (フェナントレン-9,10-ジアルコキシド) ゲルマナートおよびシリカート錯体の合成と分子構造 (鳥取大院工) ○米田 朋加・南条 真佐人
- P2-63 ビチエニレン-Si-エテニル-ベンゾチアジアゾールユニットを持つポリマーの合成と性質 (倉敷芸科大) ○高瀬 咲生乃・仲 章伸
- P2-64 連続的な C-H シリル化反応によるシラフルオレンの合成 (九大先導研・九大院総理工) ○董 亜芳・高田 雄太・関根 康平・吉越 裕介・國信 洋一郎
- P2-65 官能基化オレフィン類の高選択的ヒドロシリル化反応 (産総研触媒化学融合研セ) ○猪股 航也・佐藤 和彦・中島 裕美子
- P2-66 スズアルコキシド触媒による α -メルカプトケトンと活性アルケンを用いた多様な含硫黄複素環合成 (阪大院工) ○坂本 有紀・鈴木 至・芝田 育也
- P2-67 トリアルキルボランをラジカル開始剤およびアルキル化剤として用いるホモプロパルギルアルコールの合成とフラン合成への展開 (富山大院理工) ○堀野 良和・村上 美希・石橋 眞瑤・渡辺 愛梨・阿部 仁
- P2-68 銅触媒による塩化トリメチルシランと *N*-フルオロベンゼンスルホンイミドの位置選択的なクロロアミノ化反応 (岡山大基礎研) ○岩崎 真之・徐 傑・谷 有香里・符 立言・池本 雄一・西原 康師
- P2-69 末端アレンの Cu (I) 触媒による位置およびエナンチオ選択的シアノホウ化 (理研) ○李 正華・Zhang Liang・Hou Zhaomin
- P2-70 銅触媒による末端アルキンと有機ホウ素及びアルデヒドを用いたオキサボロールの新規合成反応の開発 (長崎大院工) ○布田 旭・阿嘉 由樹・福田 勉・小野 寺 玄・木村 正成
- P2-71 銅触媒を用いたシリル基導入を伴う 1,3-ジエンの位置選択的二官能基化反応 (京大院工) ○金山 和貴・松田 佑樹・辻 康之・藤原 哲晶
- P2-72 5-アリールスルホニルイミダゾピリジンカルベンの合成と触媒配位子としての利用 (岐阜大工) ○金森 真弥・村井 利昭・芝原 文利
- P2-73 銅錯体が媒介する二酸化炭素とカルボニル化合物の還元的カップリングによる α -ヒドロキシ酸合成 (東大院工) ○正田 浩一朗・楠本 周平・野崎 京子
- P2-74 ナフタレン環上での銅触媒による[1,3]-アルコキシ転位反応 (東北大院理) ○野澤 暁・中村 達・寺田 眞浩
- P2-75 キラル銅触媒を用いるアジメチンイリドとスルトンとの不斉 1,3-双極子環化付加反応 (中大院理工) ○古屋 翔平・加藤 萩真・金本 和也・福澤 信一
- P2-76 アセン架橋二核ルテニウム有機金属分子ワイヤーの合成と電荷の非局在化特性 (東工大化生研) ○田中 裕也・河野 玲緒・槐田 宗隆
- P2-77 アリールジメチルプロペニルシランのメタセシス反応 (阪大院薬) ○吉岡 祥平・鈴木 健之・村井 健一・有澤 光弘
- P2-78 反応活性なボロン酸エステル基を有する共役ポリエン分子の直截的合成と応用 (東農工大院工) ○倉持 歩実・清田 小織・小峰 伸之・平野 雅文
- P2-79 反応活性なスキップジエニルボロン酸エステルの触媒的合成とビルディングブロックへの応用 (東農工大

院工) ○島田 恵太・小峰 伸之・清田 小織・平野 雅文
P2-80 ルテニウム触媒を用いる第一級アミンのアリルアルコールへのヒドロアミノ化反応 (同志社大生命) ○大江 洋平・大坊 雅人・中村 祐士・太田 哲男
P2-81 ビス (2,2'-ビピリジン) ルテニウム(II)メタロジホスフィン配位子のノンイノセントな配位挙動 (阪府大院理) ○竹本 真・北村 愛美・川地 奏・松坂 裕之

ポスター発表 (12:15~13:55)

奇数番号 12:15~13:05, 偶数番号 13:05~13:55

ポスター会場 1号館

口頭発表会場 講堂

座長 榎木 啓人 (14:05~15:05)

O2-05 硫黄配向基を利用したインドールの位置選択的官能基化手法の開発 (阪大院工) ○西井 祐二・Kona Chandrababu Naidu・三浦 雅博
O2-06 金属配位子協働的 C-H、Si-H、B-H 結合の切断と触媒反応への応用 (東大院工) 東 拓也・○楠本 周平・野崎 京子
O2-07 イリジウム錯体上での、NHC 配位子の炭素-炭素および炭素-窒素結合切断を経るキノリンのアリール化反応 (阪大院工) ○櫻井 駿・鳶巢 守

座長 山口 潤一郎 (15:10~16:30)

O2-08 ハイブリッド触媒系を用いたアリル位 C(sp³)-H 結合活性化によるアルデヒドの直接的な不斉アリル化反応の開発 (東大院薬・阪大高等共創院) ○三ツ沼 治信・田辺 駿・布施 拓・大久保 敬・金井 求
O2-09 ジオールを還元剤とする Ni(0)(cod)₂ の合成 (京大院工) ○石田 直樹・釜江 祥希・村上 正浩
O2-10 gem-ジクロロメタン反応剤のアルキンへの付加を伴う 1,n-エンインおよび 5-アルキニルケトンの環化反応 (名大院理・岡山大院自然) ○村井 征史・谷口 竜治・高井 和彦
O2-11 トリ (tert-ブチル)アザジボリリジンを用いた高周期遷移金属元素の多様な反応 (広大院理) ○Shang Rong・古川 柊・木村 好貴・斎藤 聡太・Jimenez-Halla J. Oscar・山本 陽介

座長 村井 征史 (16:35~17:35)

O2-12 光励起による金属アセチリドの特異的な構造変化とその反応性 (東大院総合) ○金子 俊一・正井 宏・玉木 孝・寺尾 潤
O2-13 複素環交換反応を用いる非対称ビス複素環化合物群のロジウム触媒合成 (東北大院薬) ○有澤 美枝子
O2-14 ヘテロ官能基の自在導入を指向した銅触媒クリック反応 (岡山理大工) ○奥田 靖浩・土田 喜之・今福 和篤・折田 明浩

座長 小笠原 正道 (17:40~18:40)

O2-15 セリウムオキソクラスター触媒を用いたカルボン酸の光脱炭酸-酸化反応 (阪大院基礎工・阪市大院理) ○白瀬 賢・玉木 颯太・劍 隼人・佐藤 哲也・真島和志
O2-16 担持ルテニウム触媒によるバイオマス由来化合物の還元的アミノ化反応における酸点の効果 (東工大科学技術) ○喜多 祐介・鄧 典・鎌田 慶吾・原 亨和
O2-17 機能的 PMO に固定化されたイリジウム錯体によるアルコールの触媒的脱水素化 (京大院人環・豊田中研) ○清水 嶺之・道川 功実子・前川 佳史・稲垣 伸二・藤田 健一

第3日目 [9月16日(月)]

口頭発表会場 講堂

座長 神川 憲 (9:00~10:20)

O3-01 銅触媒による求電子的エーテル化反応の開発 (慶大理工・東大院薬・理研) ○片原 聖矢・高橋 典雅・野村 謙吾・内山 真伸・佐藤 隆章・千田 憲孝
O3-02 立体障害型クロスカップリング反応によるアミノ酸合成 (九大院薬) ○矢崎 亮・松本 洋平・澤村 淳・村田 祐美・西形 孝司・大嶋 孝志
O3-03 11 族金属アミドアート塩基を用いた芳香族 C-H 結合の直接的変換反応の開発 (東大院薬) ○手塚 則亨・平野 圭一・内山 真伸
O3-04 銅-ビピリジン触媒を用いたα-アミノベンジルボロン酸エステル誘導体のエナンチオ特異的分子内カップリング反応 (京大院工) ○良永 裕佳子・山本 武司・杉野目 道紀

P3ポスター・ショートトーク会場 講堂

座長 中村 正治 (10:23~12:05)

P3-01 ホウ素触媒と可視光が駆動するカルボン酸α位アリル化反応 (北大院理) ○清水 洋平・上野 雅人・澤村 正也
P3-02 ルイス塩基触媒と有機ボロン酸エステルを用いたアルデヒド、ケトンあるいはイミンの第三級アルキル化 (金沢大院医薬保) ○佐藤 由季也・中村 湊・敷下 絢矢・長尾 一哲・大宮 寛久
P3-03 金属ナトリウムとトリアルコキシボランを用いたアルケンの 1,2-ジボリル化 (京大院理) ○深澤 瑞喜・高橋 郁也・野木 馨介・依光 英樹
P3-04 炭素置換 6 電子系 Al アニオンと不飽和化合物との反応性の解明 (名大院工) ○杉田 健悟・山下 誠
P3-05 カゴ型アルミニウム錯体の合成とβ選択的グリコシル化反応へのルイス酸触媒としての利用 (阪大院工) ○田中 大貴・角永 悠一郎・真鍋 良幸・深瀬 浩一・笹谷 祥大・丸山 輝・西村 聡汰・柳原 菜由・小西 彬仁・安田 誠
P3-06 アルケンの Friedel-Crafts アルキル化 (東北大院工・東北大環境セ) ○田中 信也・國澤 主・都賀 亮人・服部 徹太郎
P3-07 ルイス酸触媒を用いた多置換エノールエーテルとケイ素求核種のカップリング反応 (阪大院工) 中尾 秀一・○西改 美希・西本 能弘・安田 誠
P3-08 インジウムヒドリド触媒による 1,3-ブタジエンを直接用いたケトンのアリル化反応 (阪大環境安全セ) ○八木 健介・鈴木 至・芝田 育也
P3-09 非対称銅二核錯体触媒を用いたギ酸の分解反応機構 (奈良女大理) ○今井 香歩・中前 佳那子・浦 康之・中島 隆行・棚瀬 知明
P3-10 銅触媒を用いたジボリルアルカンの求電子的アミノ化を利用するα-アミノボロン酸誘導体の合成 (阪大院工) ○西野 創士・平野 康次・三浦 雅博
P3-11 銅触媒によるアルキノンのヒドロアミノ化反応を鍵としたベンゾオキサゾール合成 (日大文理) ○押本 滉平・辻 裕章・川面 基
P3-12 銅触媒を用いたプロバルギルエステルのエナンチオ選択的分子内エーテル化反応 (東大院工) ○劉 詩堯・中島 一成・西林 仁昭
P3-13 銅触媒によるかさ高いペプチド類の第三級アルキルα-シアノ化反応開発 (山口大院創成) ○平田 剛輝・三輪 直輝・田中 千裕・石田 頌・西形 孝司
P3-14 銅触媒存在下αプロモカルボニルと2つの異なる

- オレフィンを用いた3成分反応による第四級炭素化合物の合成(山口大院創成) ○松田 恭介・田中 千裕・佐藤 大祐・平田 剛輝・西形 孝司
- P3-15 面不斉フェロセンを有するキラルトリアゾリリデン Cu 錯体触媒の開発(中大院理工) ○山崎 達郎・原口 亮介・金本 和也・福澤 信一
- P3-16 アルデヒドとイミンを用いた銅触媒不斉還元的カップリング(金沢大院医薬保) ○三井 惇央・長尾 一哲・大宮 寛久
- P3-17 トリアルキルホスフィンルテニウム錯体触媒による芳香族ケトンの選択的な炭素-水素結合切断を経るモノアリアル化反応(慶大院理工) ○鈴木 一聖・近藤 晃・河内 卓彌・垣内 史敏
- P3-18 "Borrowing Hydrogen"方法論に基づくエチレングリコールを用いた環状アミン類のヒドロキシエチル化(同志社大生命院) ○中村 祐士・富岡 周平・太田 哲男・大江 洋平
- P3-19 二核ルテニウム錯体を用いた亜硝酸イオン還元の理論的研究(九大先導研・大同大教養・長崎大院工) ○江木 晃人・池田 京・田中 宏昌・塩田 淑仁・有川 康弘・吉澤 一成
- P3-20 ルテニウム触媒を用いたジベンゾ[*b,d*]アゼピン類の合成法(東理大理) ○古河 秀幸・武藤 雄一郎・斎藤 慎一
- P3-21 ルテニウム触媒を用いた不斉 *N*-アシルナイトレン移動反応:スルフィドのイミド化(九大院理・九大基幹・九大 I2CNER) ○吉武 正貴・林 裕樹・内田 竜也
- P3-22 金(I)触媒による 1,1-ジフルオロアレンとニトリルオキシドの[2+3]付加環化:環フッ素化イソキサゾリンの合成(筑波大数理) ○佐近 和樹・淵辺 耕平・市川 淳士
- P3-23 カチオン性金 (I) 触媒を用いたアザプロパルギル Claisen 転位反応による 5-アレニルイソオキサゾールの合成(東工大化生研・東工大生命理工) ○津田 正仁・福原 信太郎・盛田 大輝・中村 浩之
- P3-24 金(I)触媒を用いたピリリウム中間体を経由するエンジナルの分子内不斉連続環化反応(東工大物質理工) ○越川 拓海・柴田 祐・田中 健
- P3-25 1,1'-ビナフチル置換ジホスフェン-金(I)錯体による分子内ヒドロアリアル化反応(阪府大院理) ○浦 里華子・津留崎 陽大・神川 憲
- P3-26 担持 PdAu 合金ナノ粒子触媒を用いた塩化アリアルシリル化(首都大) ○正木 洋佑・三浦 大樹・宍戸 哲也
- P3-27 銀錯体触媒を用いる環状アゾメチンイリドとニトロ活性アルケンとのマイケル付加反応(中大院理工) ○鈴木 裕子・加藤 萩真・金本 和也・福澤 信一
- P3-28 C-OH 結合のホモリシスを利用したアルコールとアルケニルハライドのクロスカップリング反応の開発(金沢大院自然科学) ○高橋 勇気・菅 拓也・宇梶 裕
- P3-29 XAFS によるスチレンの立体特異性重合に活性なフェノキシ配位ハーフチタノセン錯体触媒の電子状態・幾何構造解析(首都大院理・阪大院基礎工・JASRI) ○山添 誠司・伊澤 樹・Yi Jun・青木 大峻・伊奈 稔哲・満留 敬人・中谷 直輝・野村 琴広
- P3-30 四ヨウ化チタン/トリメチルシリルエーテルを用いた *N*-(2-シアノフェニル)ベンズアミドの環化反応による 2-アリアル-4-ヨードキナゾリンの合成(三重大院工) ○八谷 巖・名越 信太郎
- P3-31 (ONO)型配位子を持つチタン錯体による窒素分子活性化と官能基化反応(東工大院理) ○石田 豊・長谷川 慧・川口 博之
- P3-32 アセタールを炭素ラジカル源とした低原子価チタンを用いるラジカル共役付加反応(金沢大院自然科学) ○中村 仁治・菅 拓也・宇梶 裕
- P3-33 新規フェノキシ配位ハーフチタノセン錯体の合成とエチレン共重合(首都大院理) ○Kitphaitun Suphitchaya・晏 蜻・野村 琴広
- P3-34 ジルコノセン五員環アレン錯体を出発とするエステル・アミド類の合成(上智大理工) ○望月 菖里・小野 智之・細谷 誠・鈴木 教之
- P3-35 ジピリド縮環型カルベンを用いたイリジウム(V)錯体の合成とその性質(広大院理) ○中西 一貴・前田 直人・Shang Rong・山本 陽介
- P3-36 サイドアームに樹脂を連結したキラル NHC 配位子を用いる Ir 触媒ケトンの不斉還元反応(関西大化学生命工) ○乾 和生・坂口 聡
- P3-37 [IrCl(cod)]₂ とアゾリウム塩からのキラルな錯体触媒によるケトンの還元反応(関西大化学生命工) ○松木 俊也・坂口 聡
- P3-38 イリジウム触媒を用いた電子不足共役ジェンによる *N*-スルホニルアクリルアミドの C-H アルキル化反応(阪市大院理) ○村上 琴音・永本 翠・西村 貴洋
- P3-39 シンプルなビピリジン系配位子を有するイリジウム触媒を用いたチオアニソール誘導体のオルト位選択的 C-H ボリル化反応の開発(九大先導研・九大院総理工) ○曾 嘉林・鳥越 尊・國信 洋一郎
- P3-40 可視光レドックス触媒作用によるイミニルラジカル種の発生を鍵とするフェナントリジン誘導体の合成(東工大化生研・東工大物質理工) ○松下 悠貴・大地 里佳・小池 隆司・穂田 宗隆
- P3-41 イリジウム触媒を用いるサリチル酸類と内部アルキンのカップリングによる 5,6,7,8-置換-1-ナフトール類の合成(阪市大院理) ○廣澤 慶志・白杵 克之助・佐藤 哲也
- P3-42 ロジウム触媒を用いる α -トリフルオロメチルアクリル酸の β 位アリアル化およびアルケニル化(阪市大院理) ○吉本 理紗・白杵 克之助・佐藤 哲也
- P3-43 電子不足 Cp ロジウム(III)錯体触媒を用いた配向基を用いない芳香族化合物とジインとの C-H 結合切断を伴うジェニル化反応(東工大物質理工) ○高橋 洋人・柴田 祐・本庄 悠朔・田中 健
- P3-44 ロジウムシリレノイドの触媒的生成を鍵とする含ケイ素環状化合物の合成(京大院工) ○佐々木 郁雄・大村 智通・杉野目 道紀
- P3-45 13 族メタリレン含有ピンサー型ロジウム錯体によるニトリルのイミンへの選択的ヒドロシリル化反応(東工大理) ○小川 功喜・中屋 良太・鷹谷 絢・岩澤 伸治
- P3-46 金属-金属酸化物複合クラスターの触媒特性(京大触媒電池・首都大院理) ○平山 純・小島 拓・松山 知樹・柴田 香菜子・塚田 実緒・三浦 大樹・宍戸 哲也・高谷 光・山添 誠司
- P3-47 PNP 型ピンサー配位子を有するロジウム窒素錯体を用いた触媒的窒素固定反応(東大院工) ○川上 亮祐・荒芝 和也・栗山 翔吾・中島 一成・西林 仁昭
- P3-48 シーソー型構造を有するアニオン性 Rh(-I) ボラン錯体(阪府大院理) ○亀尾 肇・山本 潤・松坂 裕之
- P3-49 修飾 Cp ロジウム(III)錯体触媒を用いた *O*-フェニルカーバメートのオルト位ハロゲン化反応(東工大物質理工) ○田中 仁・柴田 祐・寺澤 純一・Joseph Anton・田中 健
- P3-50 ロジウムアルミニウム複核金属錯体を触媒とするフッ化アリアルマグネシウム化反応(京大院工) ○藤井 郁哉・仙波 一彦・中尾 佳亮
- P3-51 コバルト触媒存在下、*o*-シアノアリアルボロン酸の選択的水和を伴うアルキンのヒドロアリアル化反応

- (阪府大院理) ○藤瀬 卓月・大橋 理人・植田 光洋
- P3-52 コバルト触媒によるアルケン置換イソオキサゾール-5-(4*H*)-オン類を用いる脱炭酸を伴う不斉環化反応 (京大院工) ○岡本 和紘・松下 岳・江口 輝・大江 浩一
- P3-53 キレート多座配位スカンジウム錯体の合成と触媒反応への適用に関する研究 (首都大院理) ○井上 健介・稲垣 昭子・野村 琴広
- P3-54 ニッケルピンスー錯体を用いたビニルアレン類のヒドロホウ素化反応 (横浜国大院工) ○塩田 啓介・橋本 徹・山口 佳隆
- P3-55 光とニッケル触媒によるアルキルベンゼンとアルデヒドの脱水素カップリング反応 (京大院工) ○河崎 泰林・石田 直樹・村上 正浩
- P3-56 NHC 配位子を有するニッケル(I)アセチリド錯体の合成および反応性 (福岡大院) ○藤井 崇博・古賀 裕二・松原 公紀
- P3-57 ハイブリッド触媒系によるアルコールからの水素放出反応の開発 (東大院薬) ○布施 拓・三ツ沼 治信・金井 求
- P3-58 ニッケル触媒を用いたアリールアミンのC-Hアリール化反応 (京大院工・京大化研) ○川崎 皓斗・青木 雄真・高谷 光・中村 正治
- P3-59 芳香族エステルの新奇変換反応: エステル転移、脱酸素型カップリング (早大院先進理工) ○一色 遼大・稲山 奈保実・黒澤 美樹・武藤 慶・山口 潤一郎
- P3-60 水中での鉄触媒を用いたベンジル位を有するアミンからカルボニル化合物への直接的変換反応 (山形大院理工・化学・バイオ) ○皆川 真規・佐々木 隆志
- P3-61 鉄触媒鈴木-宮浦カップリングによる1,4-エンイン類の位置および立体選択的合成 (京大化研元素セ・京大院工) ○陸 思鳴・縣 亮介・磯崎 勝弘・中村 正治
- P3-62 N-ヘテロ環状カルベンを有するCNC-ピンスー鉄錯体の合成とアルケンの触媒的水素化反応への応用 (名大院工) ○谷口 わか乃・伊藤 淳一・山下 誠
- P3-63 アルデヒドの触媒的ヒドロシリル化反応における鉄(II)錯体の反応挙動 (福岡大理) ○池田 駿・古賀 裕二・松原 公紀
- P3-64 鉄触媒β-アルキルスチレンへの選択的第三級アルキル置換反応開発 (山口大院創成) ○中島 悠成・松本 淳生・平田 剛輝・西形 孝司
- P3-65 P^tBu₃ を配位子とする正二十面体型[Fe₅₅]ナノクラスターの発見 (名大院理) ○大木 靖弘・大石 峻也・唯美津木
- P3-66 求核部位を有する2-ブromo-1,3-ジエン類のパラジウム触媒分子内環化における異常な選択性 (徳島大院社会産業理工・北大院生命化学) ○小西 卓磨・一尾 裕章・小笠原 正道
- P3-67 ホスフィン-ボラン配位子を用いたアリールアルコールによるカルボニル化合物のα位アリール化反応 (長崎大院工) ○戸上 翔太郎・早崎 匠杜・清水 愛香・福田 勉・小野寺 玄・木村 正成
- P3-68 パラジウム触媒によるプロパルギル位の炭素-酸素結合切断を経るカルボン酸の環化反応 (東理大理工・奈良先端大物質創成) ○荻原 陽平・佐藤 和哉・吉村 誠慶・畑中 美徳・坂井 教郎
- P3-69 パラジウム触媒を用いたγ-シリル置換アリールアセテートのケイ素上の置換基の転位を伴う反応 (富山大院理工・岩手大理工) ○石橋 真瑤・中斉 宏佑・杉田 哲・阿部 仁・堀野 良和・是永 敏伸
- P3-70 パラジウム触媒を用いたクロロフェニレンの位置選択的環化カップリング反応: 完全縮環 HBC ダイマーの合成 (名大院理) ○瓜生 瑞穂・瀬川 泰知・村上 慧
- ・伊丹 健一郎
- P3-71 光とパラジウム触媒の協同作用によるアシルシランとアリールアルコール誘導体のカップリング反応 (学習院大理) ○藤倉 悠太・谷川 祐樹・山口 航平・石田 健人・草間 博之
- P3-72 1,5-ジアリールイミダゾ[1,5-*a*]ピリジンカルベン-パラジウム錯体の置換基効果と触媒反応への応用 (岐阜大工) ○柴田 理古・村井 利昭・芝原 文利
- P3-73 パラジウム触媒とトリエチルホウ素を用いた3-ヒドロキシ-4-ペンテン酸とアルデヒドとのカップリング反応 (長崎大院工) ○仲尾 純弥・神路祇 里歩・福田 勉・小野寺 玄・木村 正成
- P3-74 Pd 触媒を用いたオルトアルキルアニリンのC-Nと *peri*-C-H 結合切断を経るタンデム型環化反応 (東北大院理) ○鈴木 真・金 鉄男・寺田 眞浩
- P3-75 パラジウム/銅触媒による脂肪族末端アルケンのアルデヒド選択的なワッカー型酸化反応 (奈良女大理) ○小森 咲・山口 淑子・片岡 靖隆・浦 康之
- P3-76 パラジウム触媒によるフッ化アシルとカルボン酸無水物のアシル基交換反応 (東理大理工) ○穂坂 晋太郎・荻原 陽平・坂井 教郎
- P3-77 パラジウム・ホスフィンスルホナート錯体を用いたエチレン/極性モノマーの共重合反応の機械学習を用いた予測 (東大院工) ○秋田 隼平・Guo Jing-Yao・Sigman Matthew S.・野崎 京子
- P3-78 パラジウム錯体触媒を用いた1,3-ジエンへのアミノ基とシリル基の酸素雰囲気における一段階導入反応 (関大化学生命工) ○鳥居 一幸・川久保 篤志・林 賢今・矢島 辰雄・大洞 康嗣
- P3-79 外部還元剤を用いない *N*-アルコキシアミドの触媒的脱アルコキシ化反応の開発 (東理大理・応化) ○鈴木 弘嗣・塩見 貴浩・米岡 健児・松田 学則
- P3-80 パラジウム触媒によるフッ化アシルの脱カルボニル型アルキル化反応 (岡山大基礎研) ○符 立言・陳 強・西原 康師
- P3-81 メカノケミストリーによる空気中におけるパラジウム酸化的付加錯体の合成 (北大院工・北大 WPI-ICReDD) ○高橋 里奈・久保田 浩司・伊藤 肇

ポスター発表 (12:15~13:55)

奇数番号 12:15~13:05, 偶数番号 13:05~13:55

ポスター会場 1号館

口頭発表会場 講堂

座長 大村 智通 (14:05~15:25)

- O3-05 ハロゲンダンスにおける短寿命有機リチウムの捕捉 (神戸大院工) ○岡野 健太郎・林 優希・真利 大地・平井 俊・井上 拳悟・青木 雅門・森 敦紀
- O3-06 6 つの[5]ヘリセン構造を有する六重ヘリセンの合成、構造、および理論化学的考察 (阪府大院理) ○細川 朋佳・麻田 俊雄・津留崎 陽大・神川 憲
- O3-07 0 価ニッケル触媒を用いたエンイミンと一酸化炭素の不斉環化カルボニル化反応 (阪大院工) ○芦田 慶太・星本 陽一・生越 専介
- O3-08 スカンジウム触媒によるピリジン C-H 結合の内部アルケン類への付加反応 (理研) ○Zhan Gu・侯 召民

座長 川口 博之 (15:30~16:50)

- O3-09 フェナントロリン配位子を有する二核ルテニウム錯体の性質と二核ルテニウム反応場でのピリジンの脱水素カップリング反応のメカニズム (東工大物質理工) ○高尾 俊郎・川島 敬史・神田 英行・長江 諒

- O3-10 銅(I)触媒を用いた光学活性モノフルオロアルケニルアリルホウ素化合物の合成とそれら化合物を応用した含フッ素四級不斉中心の構築 (北大院工・北大 WPI-ICReDD) ○秋山 颯太・久保田 浩司・S. Malte Mikus・Paulo H. S. Paioti・Filippo Romiti・Qinghe Liu・Yuebiao Zhou・Amir. H Hoveyda・伊藤 肇
- O3-11 メタン活性化の軌道概念 (九大先導研) ○吉澤 一成・塩田 淑仁・辻 雄太・Muhammad Haris Mahyuddin
- O3-12 モリブデン触媒を用いたアルコール及び水をプロトン源とするアンモニア合成反応の開発 (東大院工) ○芦田 裕也・荒芝 和也・中島 一成・西林 仁昭

参加登録費 (予稿集代を含む)

- 予約 (8 月 20 日 (火) まで) :
有機金属部会会員 6,000 円
共催・協賛団体会員 10,000円
会員外 13,000円
学生 4,000 円
当日 (8 月 21 日 (水) 以降) : 各1,000円増

懇親会 9 月 15 日 (日) 18 時 55 分 ~ 20 時 30 分
於 : 国際交流会館 (学内)
会費 : 6,000 円

参加登録予約申込方法

予約参加登録は、有機金属化学討論会のホームページ (<http://www.kinka.or.jp/om/details.html>) より行い、登録後、電子メールで返送される「予約ナンバー」を通信欄に記入し、郵便振替 (口座番号 00910-2-94367 有機金属化学討論会) にてご送金ください。送金手数料はご負担ください。
予約参加登録締切日以降は当日会場にてお申込みください。
※キャンセルは予約申込締切日前日までにご連絡ください。

問合せ先 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4
一般社団法人近畿化学協会
有機金属化学討論会係
電話 (06)6441-5531 FAX (06)6443-6685
e-mail om@kinka.or.jp